

第72回全国植樹祭の準備状況について

今年度末に「基本構想」を策定するため、1月30日に第72回全国植樹祭滋賀県準備委員会第3回会議が開催され、基本構想（素案）および開催候補地の選定について議論されたので、その概要を報告する。

1 基本構想（素案）について

- ・基本構想については概ね了承され、次回の会議で最終的に決定することとされた。(p1～p16)【資料1】
- ・なお、開催規模については、5,000人とすることで了承された。(p19)【資料1(別紙2)】

<委員からの主な意見等>

- ・ボランティアを大々的に募集するなど、多くの方に関わってもらうことも大切ではないか。
- ・山に脚光を当て、山で働く人が全国植樹祭で元気が出るような方向性を示してほしい。
- ・開催後の、10年先、20年先のあり方をもう少し謳ってはどうか。

2 開催候補地の選定について

- ・市町等に対するヒアリング調査の結果について、中間報告が行われた。(p20～p21)【資料2-1, 2-2】
- ・次回の会議では、「個別評価表」と「総合評価表」を基に議論し、最終的に委員の総意により1箇所を選定することで了承された。(p22)【資料2-3】

<委員からの主な意見等>

- ・式典会場の整備において芝生を前提としているが、必要な条件となっているのか。
→ 先催県でも芝生が通例となっているので、芝生を基本としたい。
- ・植樹会場と式典会場の関係で、宿泊場所は考慮しなくても良いのか。
→ 植樹会場の県内分散を想定しているので、宿泊場所は考慮しなくても良いと考えている。
- ・式典会場跡地の将来展望について、市町等の考え方を確認してほしい。
→ 追加でヒアリングを行い、次回報告する。
- ・最終的には、評価項目ごとに点数を付けて決定するのか。
→ 点数ではなく、「◎」、「○」、「△」の個数やアピールポイント等を基に、総合的に判断していただく予定。

3 今後のスケジュールについて〔予定〕

- ・準備委員会を1回開催し、年度末までに基本構想を策定し公表する。
 - ◇3月 1日(木)〔予定〕：第4回会議
 - ◇3月下旬〔予定〕：基本構想の公表